

キャラクター名
神無儀 (かんなぎ) かごめ

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	皆のお姉ちゃん
	オルクス					
オプション			年齢	19	性別	女
覚醒	償い	衝動	妄想	初期侵食率	32 %	
出自	天涯孤独	経験	FHへの畏怖	邂逅	欲望:居場所	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	8
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	4	0	0			4	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	3	
運転:			芸術: 料理			知識: 医学			情報: FH	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
stalker	射撃	6r+1		10 (6+4)		
		0				
ストレンジ・トリガー	射撃	6r+1		10		形なき剣+コンセントレイト
(60~79)	射撃	7r+1				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
AIDA	
stalker	
コネ: FH幹部	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 装着者	P	N		
固定: 新城雪	P 慈愛	N 憐憫		
固定: "家族"	P 幸福感	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P: 7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	Ma	-	-	-		
効果: C値-2								
形なき剣	1	2	Ma	武器	-	対決		
効果: ドッジダイス-1[Lv]								
要の陣形	3	3	Ma	-	3体	-		
効果: シナリオLv回 対象を3体に変更								
完全なる世界	5	5	Ma	-	-	対決	100	
効果: ダイス+6[Lv+1] 攻撃力15[Lv*3]								
隆起する大地	7	2	Au	至近	範囲(選択)	自動		
効果: ラウンド1回 1D+21[Lv*3]のダメージ軽減								
浮遊する大地	3	3	Au	至近	自身	自動		
効果: シーンLv回 《隆起する大地》 視界に変更+2Dのダメージ軽減								
仕組まれた幸運	★							
効果:								
地獄耳	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

落ち着いた印象を感じさせる皆のお姉さんタイプ。
悪く言えばお姉さん振りたがる事が多い。
物心が着いた頃から孤児院で生活していたからか孤児院の皆の事を本当の"家族"の様に慕い、想っている。
10年前(壁ができた後)に覚醒し、春谷霞に誘われるがままにFHエージェントとなる。
本来の性格は羽蟲も殺せないほど臆病かつ泣き虫で、優しく穏やかな性格なのだが、AIDAと同調してからは"家族"に害をなすモノであれば躊躇も容赦もなく処理する様になった。

夢見る年頃なので朝食の支度するときはサニーサイドアップ占いをします
目玉焼きを蓋をせずにきれいに焼けたら良いことがあると言う迷信

AIDAは常に彼女の周りを取り巻いているかのように漂っている。
不規則な動きのそれは意志の欠片も感じさせない。

本人は知らないのだが、彼女の感覚、精神と同調しているため、AIDAの動き=彼女の感覚、精神の表れとなり、彼女が疲れを感じた時には彼女の頭の上で休んだりしている。
"同じ思考を持った2人"のような関係で、AIDAと遊んでいる時はその実、一人遊びにすぎない。

A.I.D.A (Anomaly Innocent Decisive Armor)
異常無垢な決戦機甲

AIDAと同調したのは8年前。